



学校通信

とうよう

第14号
令和8年1月7日
泉大津市立東陽中学校
校長 花見 明子

東陽校区小中一貫教育校 重点教育目標 「誰とでもつながる力」の育成
学校教育目標 自己成長と挑戦

泉大津市立東陽中学校ホームページ



令和8年・2026年を迎えました

新しい年を迎え、三学期がスタートしました。令和8年の干支は「丙午（ひのえうま）」。「情熱や行動力にあふれ、道を切り拓く」という意味を持っています。十二支の一つである「馬」は、古来より「進む」「駆ける」象徴とされ、力強さとスピードを兼ね備えた動物で、人とともに歩み、交通や農耕で活躍してきました。干支としての馬には「目標に向かってまっすぐ進む」という意味が込められています。新しい年、皆さんも時には駆け足で、時にはのんびりと自分の目標に向かって一歩ずつ進んでいきましょう。

さて、締めくくりの三学期、皆さんに意識してほしい学校教育目標には「自己成長と挑戦」とともに次の4つを明記してしています。三学期は、この4つも意識して取り組んでいきましょう。

★ 自己成長と挑戦

★ 自己責任と個性の尊重

★ コミュニケーション能力

★ 思いやりと協調性

★ 社会的責任と未来への視点

自己責任と個性の尊重：

自分の得意なことを伸ばし、得意でないことにも向き合って、自己解決力を高めましょう。

コミュニケーション能力：

人と積極的に話す力、相手の意見を聞く力を養い、誰とでもつながる力をつけましょう。

思いやりと協調性：

クラス、部活動、行事で仲間を支え、助け合う心を持ち、よりよい人間関係を築きましょう。

社会的責任と未来への視点：

自分の行動が未来にどんな影響を与えるかを考え、自己決定し、責任ある行動をとりましょう。

上の★5つは、AIには難しいとされており、人間だからこそできることが中心となっています。成長、挑戦、自己責任、個性、コミュニケーション、思いやり、協調、社会的責任と未来への視点...最後に自己決定をするのは人間である自分。AIに心と体を奪われることなく、AIを駆使する人間になることが求められています。これらは、学校だけでなく家庭や地域での生活にもつながる大切な力です。「昨日より今日、今日より明日、自分の意志で少しずつ成長する」ことを意識して学びを深めていきましょう。挑戦する気持ちが、皆さんの未来を大きく広げてくれます。

1、2年生は、自分の好きなこと得意なことの力を伸ばしながら、教科を問わず基礎となる学習を積み重ねましょう。中学校卒業後の進路は多岐に渡り、学力だけでなく将来の夢や適性を踏まえた判断が重要です。今は幅広い選択が可能になっていますから情報収集にも力を入れましょう。3年生は、進路決定の時期を迎え、多くの人はこれから高校入試に臨みます。自分の決めた進路に向かってラストスパートをかけてください。

乾燥する冬は感染症の流行が心配されます。また、寒さで体が縮まりがちですが、軽い運動やストレッチを取り入れると、血流がよくなり集中力も高まります。校内においては、換気、手洗い、適度な水分補給に努めて、健康な体を維持しましょう。令和8年（2026年）が、皆さんにとって学びと成長に満ちた一年になりますように、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ

昨年12月26日より、電話対応時間を平日8:00～18:00に変更し、応対品質向上のため通話録音システムを導入しております。上記の時間に電話をかけていただいた際、1コール後、10秒程度メッセージが流れますのでそのままお待ちください。よろしくお願いいたします。